



公民館部研修会 どんな壁も乗り越えられる

6月4日(土)古牧公民館で公民館部役員学習研修会が開かれ27名が参加しました。バイオリニストの牧美花(まきみか)先生をお迎えし「音楽とご縁に支えられて」の演題で講演いただきました。また、実践発表では、各区ともコロナ禍で行事を実施することができないなど苦労をしていることが浮き彫りになりました。

内容は人権に関わることを主体。左手にハンディを持つ牧先生は、バイオリンを普通と反対に持つことで克服しています。バイオリンの演奏を交えながら、「人はひとりひとりに存在意義がある」、「心を変える事が出来ればどんな壁でも乗り越える事が出来る」、「人は誰でもユニークなひび割れを持っているかもしれません。そのひびにあった種をまくことが



大切に、皆さんはどんな花を咲かせる事ができるでしょうか」などと語りました。

休憩後、地域公民館の実践発表。荒屋公民館では約2年間コロナ禍のため十分な活動が出来ていないが、小さな町でこそできる公民館活動を進めて行きたい。北条公民館は世代間の交流を図り、区民の皆様がふれあい、楽しく学ぶ事が出来る公民館活動を目指す。西尾張部公民館は代替活動事例として「川柳大会」の概要について報告がありました。

(公民館部)



“古牧で活動する団体の皆さんを応援”

6月29日(水)に古牧の元気応援事業「支所発地域力向上支援金事業」の対象団体の選考会が学習室で行われました。

この事業は、古牧地区のみなさんの活動が活発になり、新たなコミュニティーや仲間づくりが進み、地域がもっと元気になるようにと、地域の団体が行う事業に古牧支所で支援金を交付するものです。

令和4年度は、古牧地区内の交付を希望する団体から、防災備品の整備、公園の景観整備、高齢者の健康増進などを行う事業に支援金の申請があり、選考委員会を開催して、事業の必要性、効果、継続性などの観点から審査をした結果、次の団体に交付することになりました。

(古牧支所)

交付対象団体

申請団体	事業名
五分一区	自主防災会の備品整備(ヘルメットの購入ほか)
中村区	ふれあいポールウォーキング(ウォーキングポール購入ほか)
東和田区	公園等景観整備用具(草刈り機の購入ほか)
西尾張部区	災害用の備品の整備(テントの購入)
北条区	防災、公民館活動の備品整備(リヤカーの購入)

通学路の交通安全を願って

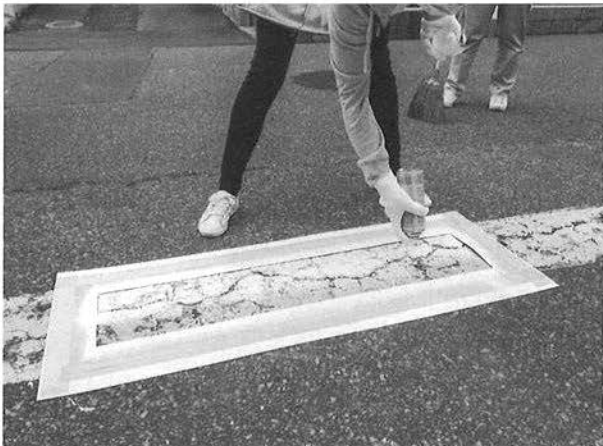
川端区では梅雨入り前日の6月5日(日)に、通学路の白線引きとカーブミラーの清掃を行いました。作業は区の協議員を中心に交通安全協会、育成会(中学部・小学部)の協力をいただき、交通安全部主導で行われました。

例年、白線引きはペイントローラーを使って引くのですが、今年度からはスプレーの塗料缶に変更となり、型紙を使って引きました。

併せてカーブミラーの反射板の清掃を行ない、ミラーのひび割れ、へこみや取り付け状態などの点検も行いました。

安全第一の大切な通学路。ドライバーは事故の無いよう確実な交差点での一時停止と左右確認を心掛けて安全運転をお願いします。

(川端区広報通信員)



オレンジカフェ「まきば」を再開

コロナウイルス感染症の感染者が減少してきました。

オレンジカフェ「まきば」もマスク着用と手指の消毒等は今まで通りですが再開いたします。

認知症予防に人と人との会話を大切に、リズム運動で脳を活性化いたしましょう。

高齢の皆さんのご参加をお待ちしております。

なお、お茶等の提供はまだできませんので各自飲み物をお持ち下さい。

- ・期日 7月27日(水)
- ・場所 古牧公民館 集会室(2階)
- ・時間 午前10時~11時30分
- ・内容 とっくり踊り、歌(マスク着用)
その他

(ボランティア古牧 会長 矢澤 純子)

猛暑を吹き飛ばせ！古牧ゴルフ大会開催

6月24日(金)梅雨の晴れ間をぬって古牧地区親睦ゴルフ大会が長野国際カントリークラブ(飯綱町牟礼)で各区からの参加希望者を募り116名(男性110名、女性6名)が参加して開催されました。

この大会は、福祉健康部と古牧ゴルフクラブが地域の皆さんの健康づくりと親睦を兼ねて開催している大会で、今年で18回目になります。

当日は、コロナウイルスの感染防止対策を図るため、競技方法を変更し、前半の9ホールで順位を決定し、また、表彰式は行わない、大

声を出さない、滞在時間を最小にするなど感染防止に工夫を凝らしての大会になりました。32度を超える炎天下の中でしたが、皆さん暑さに負けず元気にプレーをしていました。

(福祉健康部)



【成績上位者】

順位	名前
1位	松井 弘幸
2位	岡村 衛
3位	増田 真巳

歴史探索

ぐるりわがまち

荒屋区

美和神社の祭事

古牧郷土史研究会 西澤 征防

美和神社で12月16日に行われる越年祭は境内に98の石祠(境内百末社)があり、その石祠に祀られている全国一の宮・大明神等の神々に対して祝膳が捧げられる特殊神事です。

(石祠とは、社殿・神祠・屋敷神の供養塔として建てられています。)

祝膳は神饌物と共に祭壇に飾られます。廻膳は当番町によって椀に調理された、飯・大根(いちょう切り)・人参(丸切り)・牛蒡(短冊切り)・さやえんどう(袴を取る)・田作りの5種類が盛り付けられ、氏子総代によって祭壇へと手渡しで運ばれます。この椀は100膳盛り付けられ、神事の後神職らが境内の石祠に細竹に紙垂れを取付した御神体を安置します。

このような祭事は美和神社だけの珍しいものとされています。

祭事は年8回行われ、日程は次の通りです。

1月1日 元旦祭	2月3日 追儺祭
4月27日 春季大祭	9月1日 風祭
9月26日 宵宮祭	9月27日 秋季大祭
11月27日 新嘗祭	12月16日 越年祭



地域たすけあい事業の協力員募集

古牧地区にお住いの高齢者や障がいをお持ちのみなさんが日常生活で困った時に地域のみなさんが家事援助や外出のお手伝いなどを中心に行う事業です。

多くのみなさんにご利用いただいておりますが、この事業を支えていただく協力員さんが不足しております。

ボランティア活動になりますが興味のある方はご連絡ください。

あなたのご参加をお待ちしております！

●活動内容は？

- ・福祉移送（古牧福祉自動車「あいりーん号」の自動車の運転）
- ・家事援助（ゴミ出し、草取りほか）

●活動時間は？

あなたの可能な日・時間帯で調整します。（月数回程度です。）

●資格は必要？

年齢や経験は問いません。ただし、福祉移送については一定の条件があります。

●問い合わせ

古牧福祉サービスセンター（☎244-5522）です。

娑婆鉛筆

しやばえんぴつ

東和田音楽部イーストに加入して

昨年の5月に東和田音楽部イーストに誘われて、ギター担当として加入しました。

6月に30周年を迎える歴史のあるJAZZバンドです。

メンバーは、テナーサクソ宮坂宏一、アルトサクソ野村仁史、パーカッション丸山幹雄、ピアノAKIKO、ベース西内好、ギター石川衛の6人構成バンドです。

私は、中学2年からギターを始め、仲間と当時のフォークやロックしか弾いたことがありませんでした。

他のメンバーは、バンド活動やコンサートを行っている経験豊富な方々ばかりで、JAZZとは無縁の私にとっては、練習もついて行くのがやっとの状況です。曲もほとんど知らない曲ばかり、楽譜も何となくしか読めません。



バンドでは、JAZZだけでなく、ボサノバ・ポレロ・ラテン等演奏するのですが、経験のない私にとってこれらをギターで演奏するのは、大変に難しいものです。

Swingって何？この曲はどうやって弾けばいいの？疑問符がたくさんです。

それでも、メンバーに教えてもらいながら、昨年加入半年後の11月に、ある企業の文化祭で小さなコンサートを開くことができました。40年ぶりに人前で演奏しました。

現在、還暦を迎える私ですが、指を動かすことは脳の活性化に良いと聞きます、できるだけ続けていければと思います。

また、コンサートという目標に向けて練習を重ねていきたいと考えています。（石川 衛）

7月から8月までの主な行事実施日のお知らせ → 回覧等でお知らせします。



古牧地区の世帯数と人口

令和4年6月1日現在

11,781世帯

26,591人

（男 13,146人

女 13,445人）

■発行所 古牧地区住民自治協議会
（電話259-8359・FAX219-1057）
（E-mail:komaki@vivid.ocn.ne.jp）

■発行者 塩入 茂
■編集 ぷらネットこまき編集委員会
■印刷 SR



HP
ご覧ください